

マタイ 51

へりくだって 主の道を歩もう

マタイ福音書20:17~34

主の權威の座・盲人の癒やし

Shikaoichurch.com

「あなたは傲慢ですか？」 「謙遜ですか？」

「傲慢ですか？」 と聞かれて、
「はい」と 答える傲慢な人はいない。

「謙遜ですか？」 と聞かれて
「はい」と 答える謙遜な人はいない。

謙遜とは？

エルサレムに向かうメシア

■ 宣教の拠点だったガリラヤを離れ、エルサレムへ上るイエス。

■ 過越の祭りの多くの巡礼者が、街道を行く中、エリコへ。

■ エルサレムへは、一日の距離。



へりくだって、主の道を歩もう

①へりくだりを促す、受難予告

20:17~19



メシア

②へりくだる者が、用いられる

20:20~28



弟子

③へりくだる者が、救われる

20:29~34

信者



エリコ・誘惑の山へのロープウェイ



①メシア へりくだりを促す、**受難予告** マタイ20:17~19

ヨルダン川上流域

①メシア

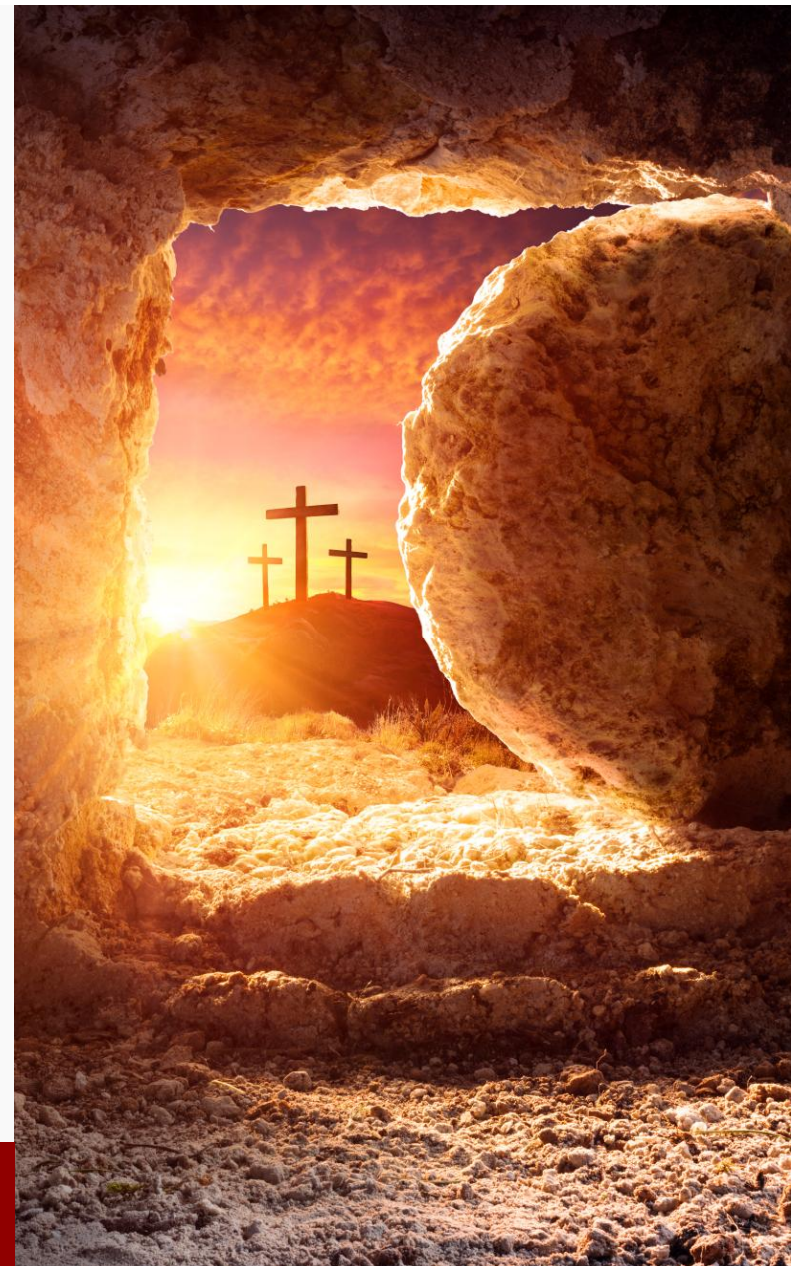
三度目の予告 20:17~19

さて、イエスはエルサレムに上る途中、十二弟子だけを呼んで、道々彼らに話された。

「ご覧なさい。わたしたちはエルサレムに上って行きます。人の子は祭司長たちや律法学者たちに引き渡されます。彼らは人の子を死刑に定め、**異邦人に引き渡します***。嘲り、むちで打ち、**十字架につける***ためです。しかし、人の子は三日目によみがえります。」

*追加の情報…だんだん詳細が明らかに

メシアこそ、へりくだりの極地





②弟子たち へりくだる者が、用いられる 20:20~28

ヨルダン川西岸・雨期

②弟子たち 主への嘆願 20:20

そのとき、ゼベダイの息子たちの母*が、息子たちと一緒にイエスのところに来てひれ伏し、何かを願おうとした*。

*ヤコブ、ヨハネの母

…息子たちと共に都に上っていた

*師へ自分から直接の願うのは、無礼。

師が聞かれるまで待つのは、礼儀。



ヨルダン川西岸

②弟子たち 母の願い マタイ20:21

イエスが彼女に「何を願うのですか」と言われると、彼女は言った。

「私のこの二人の息子があなたの御国で、一人は あなたの右に、一人は左に座れるように、おことばを下さい。」

*日本では、右大臣、左大臣

■不躰な願い?!

➡最低限の礼儀は保っている

➡ヤコブ、ヨハネは、変容の目撃者



ヨルダン川西岸のワジ

②弟子たち

神の怒りの杯 マタイ20:22

イエスは答えられた。「あなたがたは自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲もうとしている**杯***を飲むことができますか。」彼らは「できます」と言った。

*神の怒りの杯(黙14:10)

「わが父よ、できることなら、この**杯**をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしが望むようにはではなく、あなたが望まれるままに、なさってください。マタイ26:39」



ヨルダン川西岸のワジ

②弟子たち キリストの杯 20:23a

イエスは言われた。「あなたがたはわたしの杯*を飲むことになります。

***主イエスが与える、キリストの杯。**

「私たちが神をほめたたえる賛美の杯は、キリストの血にあずかることではありませんか。Ⅰコリ10:16」

「この杯は、わたしの血による新しい契約です。Ⅰコリ11:25」



ヨルダン川西岸・ワジ

②弟子たち

キリストの杯 20:24b

しかし、わたしの右と左に座ることは、わたしが許すことではありません。わたしの父によって備えられた人たちに与えられるのです。」

■ 来るべき神の国での地位を決めるのは、イエス・キリストの父なる神。創造主。



ヨルダン川西岸・ワジ

②弟子たち 弟子たちの嫉妬 20:24～25

ほかの十人はこれを聞いて、この二人の兄弟に腹を立てた。

そこで、イエスは彼らを呼び寄せて言われた。「あなたがたも知っているとおり、異邦人の支配者たちは人々に対して横柄にふるまい、偉い人たちは人々の上に権力をふるっています。」

■ すべての権威は、主が与えられたもの。

➔ 主の御心に従って用いているか？

例) 親の子に対する権威もそう



ヨルダン川西岸

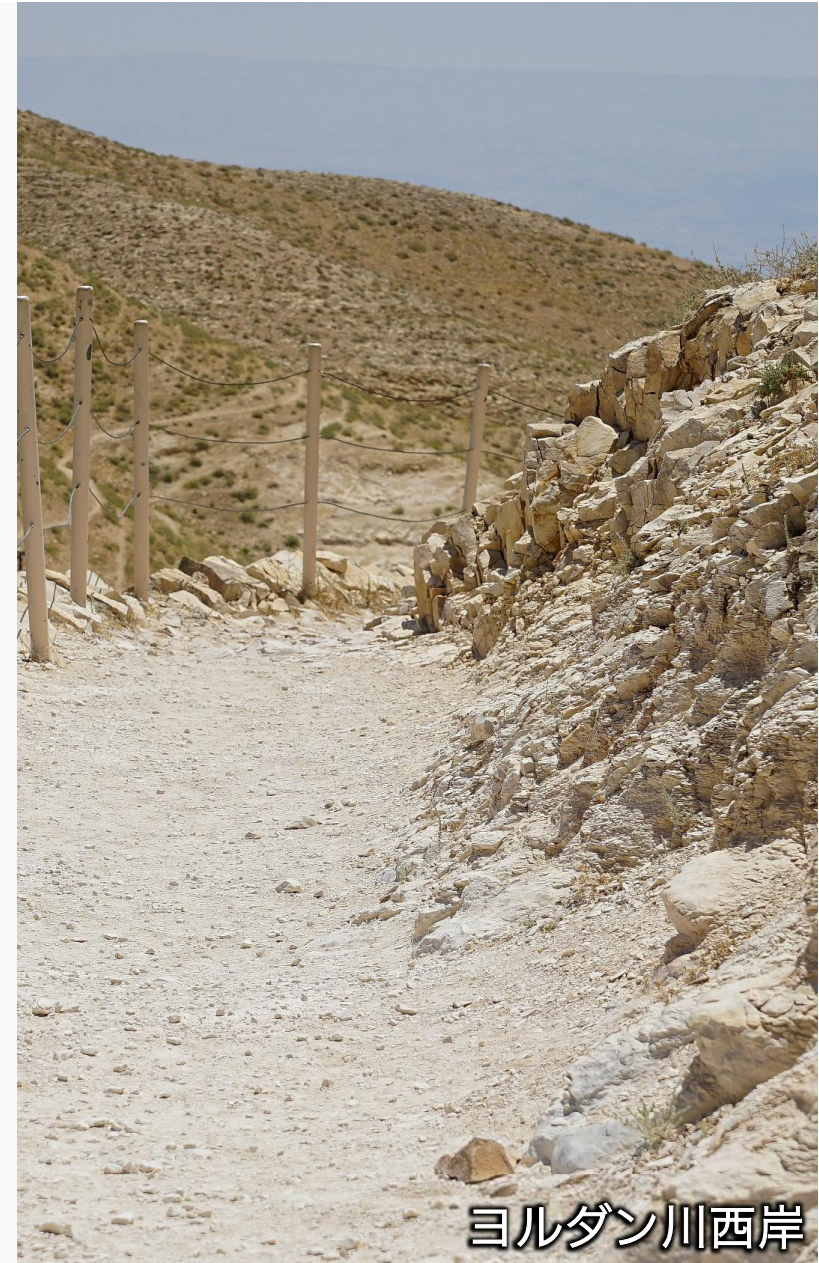
②弟子たち 仕える者に 20:26~27

あなたがたの間では、そうであってはなりません。あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、皆に仕える者になりなさい。

あなたがたの間で先頭に立ちたいと思う者は、皆のしもべになりなさい。

■ モーセも、サムエルも、ダビデも、
主が立てられた指導者は、皆、謙遜。

➔ 高ぶった時に過ちを犯し、
懲らしめを受けた。



ヨルダン川西岸

②弟子たち キリストの似姿に 20:28

人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また多くの人のための贖いの代価として、自分のいのちを与えるために来たのと、同じようにしなさい。」

- 自分の十字架を負い、人々に仕え、主に従い歩み、キリストの似姿に変えられていく。

受難予告は、弟子たちへのへりくだりの促しでもあったのだが…



ヨルダン川西岸・ワジ



③信者たち へりくだる者が、救われる

20:29~34

エリコとヨルダンの渓谷



エリコと誘惑の山



エリコの城壁跡

③信者たち エリコで 20:29～30

さて、一行がエリコ*を出て行くと、大勢の群衆がイエスについて行った。

すると見よ。道端に座っていた目の見えない二人の人が、イエスが通られると聞いて、「主よ、ダビデの子よ。私たちをあわれんでください」と叫んだ。

*ヨシュア時代に陥落。オアシス。

最古の交易都市。ザアカイの救いも。

荒野の誘惑は、エリコの西の山地。



エリコ城壁跡

③信者たち

叫び続けた盲人 20:31

群衆は彼らを黙らせようとたしなめたが、彼らはますます、「主よ、**ダビデの子***よ。私たちをあわれんでください」と叫んだ。

*メシアの呼称…ダビデの子孫のメシア。

■ ガリラヤでも二人の盲人の癒やしが(9章)

■ ただ憐れみを願う者に主は応えられる。

「『神様、罪人の私をあわれんでください』あなたがたに言いますが、義と認められて家に帰ったのは、あのパリサイ人ではなく、この人です。ルカ18:13～14」



エリコ近郊のワジ

③信者たち 盲人の願い 20:32～33

イエスは立ち止まり、彼らを呼んで言われた。「わたしに何をしてほしいのですか」

彼らは言った。「主よ、目を開けていただきたいのです。」

■二人の盲人が信じていたこと。

①イエスは、ダビデの子・メシア

②メシアは、罪を赦し、癒やされる

→信じていたからこそ、叫び続けられた!!



エリコの荒野

③信者たち イエスについて 20:34

イエスは深くあわれんで、彼らの目に触れられた。すると、すぐに彼らは見えるようになり、イエスについて行った。

■主イエスが彼らを招かれた。

…一人は、バルティマイ(マルコ10:46)

主イエスについていった彼らがエルサレムで目撃したものは？

21章はエルサレム入城

エリコからエルサレムへの道





まとめと適用

へりくだって主の道を歩もう

まとめ

聖書の構造に示された へりくだり

①へりくだりを促す、受難予告



メシア

②へりくだる者が、用いられる



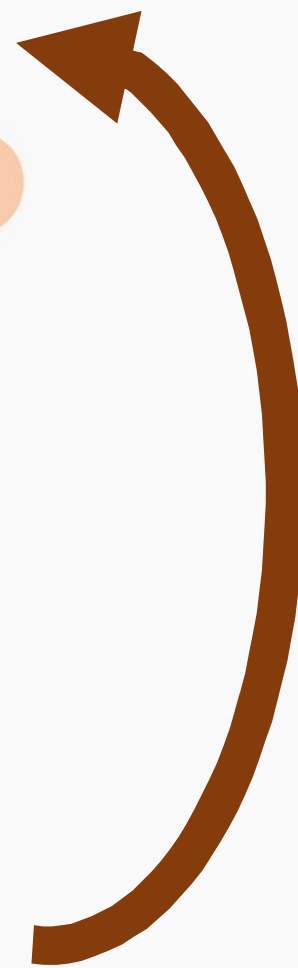
弟子

③へりくだる者が、救われる



信者

エルサレムでのメシアの受難へ



へりくだりの極みが
メシアの受難

まとめ

メシアは、へりくだり、上げられる

「人の子は祭司長たちや律法学者たちに引き渡されます。彼らは人の子を死刑に定め、異邦人に引き渡します。嘲り、むちで打ち、十字架につけるためです。しかし、人の子は三日目によみがえります。20:18~19」

- 主イエスは、へりくだりの極みに、十字架で死なれ、復活されて、天に上げられる。
- 私たち信仰者もまた、地上生涯で、へりくだらされ、来るべき神の御国へと、高く上げられる。

適用

へりくだりを促されるのが、信仰生涯

へりくだるって、どういうこと？

■へりくだりは、○○ではない。

- ・卑屈さではない …卑屈な人は、裏返せば、傲慢
- ・自己卑下ではない …自己卑下する人はプライドが高い
- ・自信のなさではない …自信のない人は、自我が強い
- ・逃避ではない。 …逃避する人は、自己保身が強い

へりくだりとは、主のきよさと権威を前に、
自分の罪と弱さを自覚すること

適用

へりくだり・謙遜とは？

■傲慢な者を戒めるたとえ① ルカ18:9～12

自分は正しいと確信していて、ほかの人々を見下している人たちに、イエスはこのようなたとえを話された。

「二人の人が祈るために宮に上って行った。一人はパリサイ人で、もう一人は取税人であった。

パリサイ人は立って、心の中でこんな祈りをした。『神よ。私がほかの人たちのように、奪い取る者、不正な者、姦淫する者でないこと、あるいは、この取税人のようでないことを感謝します。私は週に二度断食し、自分が得ているすべてのものから、十分の一を献げております。』

適用

へりくだり・謙遜とは？

■傲慢な者を戒めるたとえ② ルカ18:13~14

一方、取税人は遠く離れて立ち、目を天に向けようともせず、自分の胸をたたいて言った。『**神様、罪人の私をあわれんでください。**』

あなたがたに言いますが、義と認められて家に帰ったのは、あのパリサイ人ではなく、この人です。だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるのです。」

**へりくだりとは、自らの罪を自覚し、
主のあわれみを求めること**

- 二人の盲人が、繰り返し訴え、叫んだのは、一言。
「主よ、ダビデの子よ。私たちをあわれんでください」
- 彼らは、神の怒りを受け、滅びに至る自分の罪を認め、ただメシアに、あわれみを、つまり、救いを求めた。
- 目を開かれた彼らは、主イエスの弟子となった。
主イエスの十字架の死と復活の目撃者となった。

適用

覚悟を促される、へりくだりの道

- 主イエスは、嘲られ、鞭打たれ、十字架にかけられた。
- 私たちが歩む、主の道は、へりくだりの道。
信仰のゆえに、嘲られ、侮られるのは、避けられない。
- 主イエスを、最も激しく嘲ったのは、宗教指導者たち。
私たちへの嘲りも、地上の教会の内部から激しく来る。
例) 福音派、ディスペンセーションへの批判者たち

★ へりくだって主の道を歩もう ★

■ 日々、打ち砕かれ、罪の自覚を深めるのが、霊的成長。
いやおうなく、へりくだらされるのは、二つのこと

- ① 聖書の学びを実行する …失敗を繰り返しつつ
- ② 福音宣教 …打率〇割?! 圧倒的失敗の上の救い

■ 神にも人にも、求められる姿勢は、傾聴と忍耐。

- ➔ 私たちを支える、主への信頼と希望を忘れずに。
- ➔ 主が、聴いてくださる。主が、救ってくださる。

共に祈ろう 「主よ、私たちを憐れんでください」

てん とう わたし つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。

わたし かみ こ しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

わたし つみ あがな じゅうじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

はか ほうむ
②墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。

すく つみ わたし
救われてなお、罪にさいなまれる、私たちをあわれんでください。

しゅ みこえ ひとびと こえ さけ こころ かたむ き もの
主の御声と人々の声なき叫びを、心を傾けて聴く者としてください。

せいちょう しゅ しんらい わたし つか
成長させてくださる主への信頼をもって私たちを遣わしてください。

かんしゃ しゅ な いの
感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」

